

教科	科目名	学年	単位数	必修 選択
英語	コミュニケーション英語 I (Grammar)	1	5単位のうち2単位分	必修

【第1学年】学習到達目標

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
<p>◆絵、写真など視覚的補助を利用しながら、簡単な語や表現を使って身近なことについて簡単に説明することができる。</p> <p>◇日常的なあいさつができ、身の回りで起こったことや経験したことなどについてやり取りをすることができる。</p>	<p>コミュニケーション英語 I</p> <p>音読テスト スピーチ</p>	<p>◆自分のことや学校、地域のことなどの簡単な紹介文を書くことができる。</p> <p>◆簡単な語や基礎的な表現を使いながら、and, but, becauseなどで文と文をつないで、日記や説明文などまとまりのある文章を書くことができる。</p>	<p>コミュニケーション英語 I</p> <p>定期考査 エッセイ</p>	<p>◇決まった表現でゆっくりはっきりと話された天候、時間、物の値段など、日常的に必要なことがらについて、内容を理解することができる。</p> <p>◇ゆっくりはっきりと話されれば、駅や空港等の短いアナウンスについて自分に必要な情報を聞き取ることができる。</p>	<p>コミュニケーション英語 I</p> <p>定期考査 リスニング テスト</p>	<p>◇300語程度の英文を、複雑なところは時間をかけて読み、全体の要旨を理解し、大事な点をもれなく理解することができる。</p> <p>◇簡単なマニュアルや手引き書などを理解し、その内容に沿って行動（ゲームや工作など）することができる。</p>	<p>コミュニケーション英語 I</p> <p>定期考査</p>

年間スケジュール

期間	単元・項目名・実施内容など	受講に対してのアドバイスなど	備考
1学期中間	時制(1) - 1, 2 時制(2) - 完了形 1, 2	テキスト及び参考書を使って予習する習慣をつけ、授業では予習段階での誤りを訂正する。学習した文法項目を使って英語でコミュニケーションすることを目指す。	
1学期期末	助動詞(1)(2) 文の組み立て(2) 動詞の態(1)(2)	テキスト及び参考書を使って予習する習慣をつけ、授業では予習段階での誤りを訂正する。学習した文法項目を使って英語でコミュニケーションすることを目指す。	
2学期中間	助動詞(3) 不定詞(1)(2)(3) 動名詞(1)(2)	テキスト及び参考書を使って予習する習慣をつけ、授業では予習段階での誤りを訂正する。学習した文法項目を使って英語でコミュニケーションすることを目指す。	
2学期期末	Extra Lesson 1 不定詞 分詞(1)(2)(3) 比較(1)(2)	テキスト及び参考書を使って予習する習慣をつけ、授業では予習段階での誤りを訂正する。学習した文法項目を使って英語でコミュニケーションすることを目指す。	
学年末	関係詞(1)(2)(3) 仮定法(1)(2)	テキスト及び参考書を使って予習する習慣をつけ、授業では予習段階での誤りを訂正する。学習した文法項目を使って英語でコミュニケーションすることを目指す。	

評価方法と評価のポイント	年間5回の定期考査に加え、予習・復習での取組状況や授業中の態度、小テスト、提出物、などで総合的に評価します。
--------------	--

教科からのアドバイス

基本例文を繰り返し覚え、英文法の理解と定着を図りましょう。

*上記はあくまで参考です。教材・内容は変更になることがあります。